

令和 7 年度長野県中学校新人体育大会 柔道競技 北信地区大会 要項

- 1 主 催 北信地区中学校体育連盟
- 2 共 催 北信地区各市町村教育委員会
- 3 主 管 北信中学校体育連盟柔道競技専門部
- 4 期 日 令和 7 年 1 0 月 1 9 日（日） ※ 1 日開催となります
- 5 会 場 ことぶきアリーナ千曲 柔道場
- 6 日 程

8 : 0 0	入場（専門委員、会場準備生徒） 準備 ※会場準備生徒は、千曲柔道協会、松代文武館とする
8 : 2 0	入場（選手、監督、観戦者、役員、審判員） 受付、計量・柔道衣点検（～ 8 : 5 0）
9 : 0 0	審判監督会議
9 : 2 0	開会式 一 優勝杯返還 男子 中野市柔道スポーツ少年団 女子 若穂柔道クラブ 一 本部長紹介、ご挨拶 一 競技場の注意 一 選手宣誓
9 : 3 5	競技開始 男女団体戦
1 1 : 3 0	男女団体戦終了予定
	休息（昼食含む） ※ 1 2 : 1 5 よりアップ可能
1 2 : 3 0	競技開始 男女個人戦 翌日連絡
1 4 : 3 0	男女個人戦終了予定 県大会連絡 表彰式
1 5 : 0 0（予定）	解散

- 7 審 判 員 全日本柔道連盟審判ライセンス（A、B、C）保有者
- 8 参加資格
 - ・全日本柔道連盟競技者登録がされていること
 - ・半年以上の柔道修行経験があり、受け身や体捌きが習得できていること
- 9 参加基準
 - （1）団体戦
 - ・各出場団体 1 チーム
 - ・男子 7 名（選手 5 名、補欠 2 名）最少人数 3 名
 - ・女子 4 名（選手 3 名、補欠 1 名）最少人数 2 名
 - ・チームの編成は、体重の最も重い選手を大将とし、以下順次体重順に編成
 - （2）個人戦
各階級および体重区分は以下の通り

男子階級	体重区分	女子階級	体重区分
5 0 kg 級	50 kg 以下	4 0 kg 級	40 kg 以下
5 5 kg 級	50 kg を超え 55 kg 以下	4 4 kg 級	40 kg を超え 44 kg 以下
6 0 kg 級	55 kg を超え 60 kg 以下	4 8 kg 級	44 kg を超え 48 kg 以下
6 6 kg 級	60 kg を超え 66 kg 以下	5 2 kg 級	48 kg を超え 52 kg 以下
7 3 kg 級	66 kg を超え 73 kg 以下	5 7 kg 級	52 kg を超え 57 kg 以下
8 1 kg 級	73 kg を超え 81 kg 以下	6 3 kg 級	57 kg を超え 63 kg 以下
9 0 kg 級	81 kg を超え 90 kg 以下	7 0 kg 級	63 kg を超え 70 kg 以下
9 0 kg 超級	90 kg を超える	7 0 kg 超級	70 kg を超える

- 1 0 競技規則
 - （1）試合時間
団体・個人戦ともに 3 分間とする。
 - （2）規定

国際柔道連盟審判規定（2025. 4. 1 より施行の改正ルール）および国内における「少年大会特別規定」（2025. 3. 13 改正）による。

(3) 判定基準

①団体戦

勝ちの内容順を「一本」「技有」「有効」「指導 2 差」とする。
リーグ戦においては「引き分け」あり。

②個人戦

勝敗の判定基準は「一本」「技有」「有効」「指導 2 差」とする。
得点差が無い場合は、時間無制限のゴールデンスコア方式（以下 G S）での延長戦により勝敗を決する。

③延長戦

個人戦、団体戦の代表戦、リーグ戦で内容が同一だった場合の順位決定戦においては、3 分間で勝敗が決さなかった場合、G S による延長戦を行う。勝敗の判定基準は、「有効」以上、「指導 1 差」がついた時点とする。

1 1 競技方法

団体、個人戦ともに、エントリー数により、リーグ戦またはトーナメント戦で行う

(1) リーグ戦

- ①団体、個人戦ともに「引き分け」あり。
- ②順位決定は以下の通り。

勝ち数>負け数が少ない>一本（反則勝ち）数>技あり数>有効数>指導差勝ち数

③内容が同一だった場合、

団体戦は、任意の選手 1 名による代表戦によって順位決定を行う。
個人戦は、当該選手同士の再試合によって順位決定を行う。

(2) トーナメント戦

- ①団体戦において内容が同一の場合は、任意の選手 1 名による代表戦を行う。
- ②団体戦の代表戦、個人戦、リーグ戦で内容が同一だった場合の順位決定戦においては、3 分間で勝敗が決さなかった場合、G S による延長戦を行う。

1 2 申し合わせ

(1) 下記基準に基づいて、柔道衣点検を実施する。

- ①（公財）全日本柔道連盟柔道衣規格に合格した柔道衣（上衣・下穿き・帯）を着用すること。（赤色マーキングのもの）
- ②柔道衣には必ずゼッケン（学校名又は地域クラブ活動名・名字入り）を縫い付けて出場すること。（必ず対角線にも縫ってあること）ゼッケンには学校名・地域クラブ活動名を記入すること。（学校名には中をつけてもよい）
- ③胸にチーム名の刺繍がある場合は、ゼッケンと一致していること。
- ④女子は、上衣の下に白色又は白に近い色の半袖で無地の T シャツ又は半袖のレオタードを着用すること。T シャツのマーキングについては、（公財）全日本柔道連盟が定める規定（2013. 4. 1 より施行）に準ずる。
- ⑤点検の際は、試合時に着けるサポーター等を着用し点検を受けること。

(2) 認定証が届いている有段者は、黒帯を着用すること。

(3) 監督およびコーチの試合中の指示は、「待て」の間のみとする。

1 3 参加料

選手 1 人あたり、大会参加料 2 0 0 円とプログラム代 3 0 0 円（合計 5 0 0 円）を大会当日の受付にて集金する。大会参加料については「県中体連ホームページ」より指定の用紙をダウンロードの上、必要事項を記入し持参する。

1 4 県大会出場

団体戦の出場枠は未定。後日別途連絡する。
個人戦は、男女とも上位 4 名とする。

1 5 申し込み

北信中体連 H P 掲載の書式にて、9 月 1 9 日（金）までに下記にメールを送信する。

長野市立篠ノ井西中学校 内田 昌宏

masahiro-uchida-01@nagano-ngn.ed.jp